

白馬中「ジェンダーレス制服」

年 組 番 名前

北安曇郡白馬村の白馬中学校は来年4月、男女の性差を感じさせない共通デザインの「ジェンダーレス制服」を導入します。県内公立中学校では初めてとみられるジェンダーレスの制服を取り入れる背景について、読み取りましょう。

① 次の(ア)は漢字の読みを、(イ)のカタカナは漢字で書きましよう。

- (ア) 募
- (イ) センタク

② 白馬中がジェンダーレス制服を導入する背景には、どんなことへの配慮がありますか。リード(第一段落)から二つ書きましよう。

③ ジェンダーレス制服には、どんな特徴がありますか。

④ 浅原昭久校長は、白馬中を「寛容で、誰もが居心地よく過ごせる学校にしていきたい」と願っています。そのために、何を尊重する教育をしてきましたか。記事から抜き出して、空欄三文字を埋めましよう。

⑤ ジェンダーレスを意識した取り組みについて、あなたはどうか考えますか。友達と話し合ってみましよう。

白馬中「ジェンダーレス制服」

来年4月から 男女共通デザイン

北安曇郡白馬村の白馬中学校が来年4月、男女の性差を感じさせない共通デザインの制服を導入する。全校生徒207人の約1割が外国にルーツがある子どもが占めることもあり、多様性を尊重する教育をしてきた。出生時の性と自認する性が異なるトランスジェンダーにも配慮する。県教委義務教育課によると、県内公立中学校では初めてとみられる。

現在は男子が学ラン（学生服）、女子はブレザー、スカートに赤いリボンを着けている。新たに導入するのは制服メーカーが商品化した「ジェンダーレス制服」で、ブレザーやスラックスのデザイン、色柄が性別に関係なく共通。ネクタイやリボンは生徒の希望で選べる。ブレザーが黒か紺、スラックスとスカートが紺かグレーのチェック柄の2モデルを校内に

展示。生徒や地元の小学生から意見を募り、採用モデルを決める方針だ。

制服の値上げをきっかけに本年度、検

多様性尊重教育の一環



討を始め、教員や生徒からジェンダーレス制服の提案があった。PTAの承認も得た。

同校は生徒に校則に関するアンケートを行い、クールビズの観点も踏まえて7月中旬から今月10日まで、Tシャツやポロシャツなどの私服着用を試験的に認めている。浅原昭久校長は「白馬の子ども

色柄など2案を示して生徒から意見を募っている「ジェンダーレス制服」のモデル。ブレザーやスラックスのデザインを男女共通にし、ネクタイやリボンは選べるようにする＝8日、白馬中学校

たちにとって、多様であることがむしろ当たり前。寛容で、誰もが居心地よく過ごせる学校にしていきたい」とする。

県内では私立の長野日大中・高校（長野市）も来年4月から男女にこだわらない新制服を導入する。スラックスやスカート、リボン、ネクタイ、シャツを男女問わず（^{センタク}イ）できるようにする。

（2021年9月9日朝刊・1面）

